



NSCAジャパン東海地域ディレクターセミナー

現地参加型セミナー

2024年7月7日 (日)

時間	13:00 ~ 18:00 (受付時間 12:30~)	講義資料の共有について	本セミナーでは、セミナー資料の共有があります。
会場	ウィルあいち 会議室7&フィットネススタジオ 愛知県名古屋市中区上野寺1丁目1 ※ MAP	受講料	会員：6,600円 一般：9,900円
内容	<p>【講義&実技】姿勢の「指導」はもういない？呼吸から改善に導く姿勢評価の新たな側面</p> <p>本セミナーでは、腰痛や肩こりなどの慢性疼痛などに起因することで現場の指導される姿勢について、1日2万回程度繰り返される呼吸という「動作」に着目して、呼吸が姿勢もたらす影響について解説していきます。姿勢を「指導」してもなかなか変化を感じられなかったり、根本的な解決にならなかったりしませんか？これまでの静的姿勢評価に加えて、呼吸という動的な評価を導入することで、姿勢が乱れている根本に迫ります。今回は座学と実技両方行うことで、なぜ呼吸が姿勢に影響をもたらすのか？を理解して体感できることを目的とします。</p> <p>〈参考文献〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Shimozawa Y, Kurihara T, Kusagawa Y, et al. Point Prevalence of the Biomechanical Dimension of Dysfunctional Breathing Patterns Among Competitive Athletes [published online ahead of print, 2022 May 24]. J Strength Cond Res. 2022;10:1519 2. Lee DG: Biomechanics of the thorax: a clinical model of in vivo function. Journal of Manual and Manipulative Therapy 1:13-21, 1993 3. Kolar, P., Sulc, J., Kynol, M., Sanda, J., Cakrt, O., Andel, R., & Kobesova, A.: Postural function of the diaphragm in persons with and without chronic low back pain. Journal of Orthopaedic & Sports Physical Therapy, 42 (4), 352e362, 2012. 4. Janssens, L., Brumagne, S., McConnell, A. K., Hermans, G., Troosters, T., & Gayan-Ramirez, G.: Greater diaphragm fatigability in individuals with recurrent low back pain. Respiratory Physiology & Neurobiology, 188 (2), 119e123, 2013. 5. Calvo-Lobo, C., Almazán-Polo, J., Becerro-de-Bengoa-Vallejo, R., Losa-Iglesias, M., Palomo-López, P., Rodrí guez-Sanz, D., & López-López, D.: Ultrasonography comparison of diaphragm thickness and excursion between athletes with and without lumbopelvic pain. Physical Therapy in Sport, 37, 128-137, 2019. 	定員	20名 (定員に達し次第締め切ります)
講師	 <p>大貫 崇 MS, ATC, CSCS, PES, PRT, BP&CO.代表</p> <p>〈講師紹介〉 1980年神奈川県生まれ。桐蔭学園高校を卒業後、1999年に渡米、2004年BOC-ATCとなりタウソン大学卒業、2006年にフロリダ大学大学院で応用運動生理学の修士号を取得。2006年MLBテキサスレンジャーズインターンを務め、NBA D-Leagueフォートワースフライヤーズにてヘッドアシスタントトレーナーに就任。その後PTクリニックにおいてアシスタントトレーナーとしてニューヨークやテキサスで計5年間勤務したのち、2012年よりマイナーリーグアシスタントトレーナーとしてMLBアリゾナ・ダイヤモンドバックスと契約。 2013年に帰国後は京都を拠点にアスリートから一般の方まで幅広いクライアントを担当。呼吸セミナー講師活動を行うなど積極的に活動。2017年1月より大阪大学大学院医学系研究科スポーツ医学教室にて特任研究員として所属。2022年4月に世界に類を見ない「呼吸専門サロン ぶりーずぶりーず」をオープン。著書に『きほんの呼吸 横隔膜がきちんと動けば、ムダなく動ける身体に変わる!』『「呼吸力」こそが人生最強の武器である!』など。現在は呼吸コンサルタントとして、第一人者としてきほんの呼吸®に関連した企業研究や商品開発など法人向け呼吸コンサルティング事業を展開している。</p>	CEU	0.5 (カテゴリーA) ※ 欠席・遅刻・早退・途中退席があった場合、CEUは付与されません。
		お支払いと受付完了について	<p>〈クレジット決済〉 お申込み手続き時に決済完了しますと、セミナー申込が受付完了します。 おコンビニ払い〉 コンビニでのお支払いが完了後、受付完了します。 申込日を含め3日以内にご入金がない場合、自動的にキャンセルとなります。</p>
		申込締切	2024年7月5日 (金) 15時まで
		キャンセルポリシー	<p>開催7日前 (7月8日 (月)) までにご連絡が確認できた場合・・・手数料550円を差し引いて返金いたします。 開催6日前 (7月9日 (火)) 以降にご連絡が確認できた場合・・・返金はありません。</p> <p>〈感染症に罹患した場合〉 感染症法等で職場等、公の場への参加の停止が定められている感染症 (新型コロナウイルス、インフルエンザなど) に罹患している方は、他の参加者等への感染防止のため受講をご遠慮ください。 セミナー開催日から 30 日以内に、NSCA ジャパン事務局に医師による診断書等 (コピー可/スキャンデータの E-mail 添付可) を提出し、セミナー当日に感染症を理由に参加できないことを確認できた場合は、手数料550 円を差し引いて返金いたします。</p> <p>〈開催中止の場合〉 a. 悪天候、天災地変、その他の自然現象 b. 交通機関など、セミナー実施に不可欠な組織、団体、個人のストライキ c. セミナー実施に影響を及ぼす新法令の発令および公官庁の命令 d. 施設、機材の異常など、安全かつ円滑にセミナーを実施することが困難と判断される場合 e. 伝染性感染症の蔓延 (新型コロナウイルスについては別途、詳細基準あり) f. その他、不可抗力により主催者がセミナー実施が困難と判断した場合 上記の理由により、開催中止となった場合、手数料は主催者負担で返金いたします。</p>
		持ち物やアクセスなど	当日必要な詳細情報は、申し込み時に送信されるメール内の〈案内書〉をご確認ください。会員の方はマイページ内でも確認ができます。

